

\*「明日という名の種をまこう」\*

私は朝、必ずワールドニュースを見るように心がけています。

ここ数年、日本は勿論、世界中で局所豪雨が頻繁におきて、気温も50度を記録する猛暑の国もあり、恐ろしい状況。「地球環境悪化」を感じてなりません。

この夏、打ち水をするなどして、みんなでエアコンを使う頻度を減らして、熱波を減しましょう！でもエアコンは温度を1度上げるより、自動運転で扇風機などを使い、部屋の空気を動かすほうが効率的だそう。省エネのテクニックも覚えると少しは環境負荷減に貢献できているように思え、楽しいです。

ところで先月、私が参加している「PAL」というアーティスト集団のみなで、能登の復興支援の歌「明日という名の種をまこう」という曲をリリースしました。

今年もまた猛暑になりそうな夏、仮設住宅にお住まいの方々にとっては本当に大変な夏がやってきます。そんな日々を少しでも心を和ませてくれる「花の種」をPALのみなで被災地に届けよう！という活動で、CDの売り上げは被災地の皆さんに「花の種」を届け、「PAL」のみなで被災地の皆さんの下へ音楽という「心の元気」をお届けする力として役立てられます。

是非、神奈川県ของ皆さんも大応援をどうぞよろしくお願いします。  
詳しくはフェイスブックの「PAL」のページを見てくださいね！

私はコロナ禍以来、ずっと「大豆」の種まきをしているので、私は「大豆の種」を蒔きたいな～！皆さん大豆の花を見たことがありますか？

きっと多くの皆さんが大豆から作る「味噌」は大好きでも、大豆の花がどんな花なのか、知らない方は多いと思います。

スイートピーの20分の1くらいの、小さな小さな紫色のかわいい花を咲かすんですよ！

その花が散った後に大豆が実ります！

サヤが緑のうちに収穫すれば、それは夏のビールのお供「枝豆」です！

大豆、1粒から平均40サヤくらい収穫できるんですから、凄いと思いませんか？

\* 「明日という名の種をまこう」 \*

皆さんも是非、この歌を応援して、自分なりの「幸せの種」を被災地の皆さんに届けてください。



5月25日「明日という名の種をまこう」お披露目 記者発表の様子  
花絵師の藤川靖彦さん発起人、音楽プロデューサー金子隆博さん  
による「PAL」のメンバー大集合！



CD ジャケット



藤沢相原農場さんで咲いた大豆の花